

令和 6 年度：第 3 回 西蒲区自治協議会 保健福祉部会 会議概要

◆会議概要

- 名称：西蒲区自治協議会 令和 6 年度 第 3 回保健福祉部会
- 日時：令和 6 年 6 月 27 日（火）午後 3 時～午後 4 時
- 場所：巻地区公民館 2 階 研修室
- 出席委員：栗原委員、田中（弘）委員、本田委員、八百板委員、小林（裕）委員、
谷原委員、原委員、村山委員、鈴木委員
以上 9 名（欠席：岩崎委員）
- 事務局：政策企画部課長補佐、健康福祉課長、同課長補佐、地域総務課係長 2 名、
同課副主査
- 傍聴者：0 名

◆会議内容

生活再建支援チームとの意見交換

- ・能登半島地震に関する地域の被災者の状況や被災者の掘り起こしの課題について、市の生活再建支援チームと意見交換を行いました。

【委員からの主な意見】

- ・近所に被害があっても手続きが面倒だからと、り災証明等の申請をしてない方がいる
- ・民生委員として震災当時にも地域の状況を聞いて回ったが、日々の活動において被災者支援の視点をプラスして、その後の状況について触れてみようと思った
- ・自治会や地域のボランティア団体においても、日々の活動において被災者支援の視点をプラスして声掛けなどはできそう
- ・り災証明発行後も各種支援申請などのサポートが必要だと思う

令和 6 年度区自治協議会提案事業について

- ・10月に実施を予定している「学びと体験でつながろう にしかんライフフェス田」について、各ブースを当日担当する委員等を協議しました。

【保健福祉部会ブースの概要】

e-sports 体験、ウォーキングサッカー体験、運動普及推進委員によるかんたん体操、食生活改善推進委員による食事の振り返り、各地域のボランティア団体の活動紹介、毛糸のポンポンマスコットづくりワークショップ、エコ・ドライブ（物々交換）、焼き芋や地元産の野菜果物等の販売

- ・「支え合いの大切さを広める標語募集事業」について、募集の周知方法と入賞作品の活用方法を協議しました。
- ・募集の周知方法は、西蒲区だよりと区HP・SNSへの掲載、区内の小中高校へのチラシの配布、自治協委員による所属団体の会議等での広報、「学びと体験でつながろうにしかんライフフェス田」における応募スペースの設置・当日配布プログラムへの掲載という方向に決まりました。
- ・入賞作品の活用方法は、次回までに各々検討した上で協議することになりました。

その他

なし